



2026年8月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2026年4月10日

上場会社名 株式会社アドテック プラズマ テクノロジー
コード番号 6668 URL <https://www.adtec-rf.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 秀法

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務・経理部長 (氏名) 坂谷 和宏

TEL 084-945-1359

半期報告書提出予定日 2026年4月10日

配当支払開始予定日

2026年5月1日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年8月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年9月1日～2026年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期中間期	5,460	13.2	640	20.7	977	22.6	624	36.9
2025年8月期中間期	6,290	31.5	807	124.7	1,262	273.0	990	500.9

(注) 包括利益 2026年8月期中間期 978百万円 (126.6%) 2025年8月期中間期 432百万円 (122.8%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期中間期	73.10	
2025年8月期中間期	115.70	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年8月期中間期	26,935	13,987	51.9
2025年8月期	27,219	13,183	48.4

(参考) 自己資本 2026年8月期中間期 13,984百万円 2025年8月期 13,181百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期		11.00		16.00	27.00
2026年8月期		12.00			
2026年8月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年8月期の連結業績予想(2025年9月1日～2026年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,600	8.5	1,580	12.6	1,350	28.9	1,010	49.7	117.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年8月期中間期	8,586,000 株	2025年8月期	8,586,000 株
期末自己株式数	2026年8月期中間期	49,025 株	2025年8月期	18,733 株
期中平均株式数(中間期)	2026年8月期中間期	8,549,867 株	2025年8月期中間期	8,557,807 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不安定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等の注記)	9
3. その他	11
(1) 受注実績	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における世界経済は、米国をはじめとする主要国における金融引締め政策の調整局面が意識されるなか、インフレ動向や為替変動への警戒感が継続し、中東・欧州を中心とした地政学リスクも依然として不確実性要因となるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、AI・クラウド関連投資の継続を背景に、サーバーやデータセンター向けを中心とした高性能半導体の需要は堅調に推移いたしました。AI関連以外の一部用途では需要の濃淡が見られました。

当社等においては、前連結会計年度の下半期において、米国が掲げる関税政策の影響等により受注環境が急速に悪化しておりましたが、その後、相互関税等の沈静化や、半導体業界の設備投資拡大に向けた動きを背景に、当社を取り巻く受注環境は回復基調で推移いたしました。

このような状況の中、国内外の展示会における新製品PR等を通じた提案営業活動の強化により、当社製品への顧客の関心が高まり、新製品の評価に繋がる案件を獲得いたしました。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、前中間連結会計期間にあった大型案件はないものの、シリコン上げ装置用電源、研究機関向け製品並びに保守サービス等の売上が堅調に推移いたしました。

この結果、当社グループの当中間連結会計期間の経営成績は、売上高5,460百万円（前年同期比13.2%減少）、営業利益640百万円（前年同期比20.7%減少）、経常利益977百万円（前年同期比22.6%減少）、親会社株主に帰属する中間純利益624百万円（前年同期比36.9%減少）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、売上高5,016百万円（前年同期比5.8%減少）、営業利益559百万円（前年同期比25.9%減少）となりました。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、売上高443百万円（前年同期比54.1%減少）、営業利益41百万円（前年同期比145.9%増加）となりました。

当中間連結会計期間の経営成績は、次のとおりであります。

単位：百万円

項目	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
売上高	6,290	5,460
売上総利益	2,329	2,183
営業利益	807	640
経常利益	1,262	977
親会社株主に帰属する中間純利益	990	624

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

単位：百万円

項目	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)		当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
半導体・液晶関連事業（当社等）	5,324	754	5,016	559
研究機関・大学関連事業（IDX）	966	16	443	41
合計	6,290	770	5,460	600

(注) 1. 売上高は、各セグメントの外部顧客に対する売上高を表しております。

2. 営業利益は、各セグメントの営業利益を表しております。

(注) 文中表記について

(当社等)

当社、Adtec Technology, Inc.、Adtec Europe Limited、ADTEC Plasma Technology Vietnam Co., Ltd.、ADTEC Plasma Technology Korea Co., Ltd.、ADTEC Plasma Technology Taiwan Ltd.及びADTEC Plasma Technology China Ltd.を表しております。

(IDX)

株式会社IDXを表しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の資産合計は26,935百万円であり、前連結会計年度末と比較して283百万円減少しております。

これは、現金及び預金の減少(213百万円)、製品の増加(136百万円)、仕掛品の増加(268百万円)、原材料及び貯蔵品の減少(321百万円)、未収入金の減少(185百万円)等によるものであります。

当中間連結会計期間末の負債合計は12,948百万円であり、前連結会計年度末と比較して1,086百万円減少しております。

これは、短期借入金の減少(400百万円)、未払金の減少(71百万円)、未払法人税等の減少(46百万円)、社債の減少(510百万円)等によるものであります。

当中間連結会計期間末の純資産合計は13,987百万円であり、前連結会計年度末と比較して803百万円増加しております。

これは、利益剰余金の増加(485百万円)、為替換算調整勘定の増加(353百万円)等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して218百万円減少し、当中間連結会計期間末は7,798百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は462百万円(前年同期は1,506百万円の獲得)となりました。

これは、税金等調整前中間純利益977百万円、減価償却費279百万円等の資金増加要因、売上債権の増加額81百万円、法人税等の支払額395百万円等の資金減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は60百万円(前年同期は169百万円の使用)となりました。

これは、貸付金の回収による収入210百万円の資金増加要因、有形固定資産の取得による支出123百万円、無形固定資産の取得による支出21百万円等の資金減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,126百万円(前年同期は572百万円の使用)となりました。

これは、長期借入れによる収入750百万円の資金増加要因、短期借入金の純減少額400百万円、長期借入金の返済による支出766百万円、社債の償還による支出510百万円等の資金減少要因によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

中東情勢の混乱及び長期化の懸念に伴い、世界経済や半導体業界を取り巻く事業環境の先行きは不透明感を増しておりますが、現時点において十分な判断材料が得られていないことから、連結業績予想につきましては、2025年10月10日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,284	8,070
受取手形、売掛金及び契約資産	2,604	2,705
製品	930	1,067
仕掛品	1,090	1,359
原材料及び貯蔵品	7,671	7,349
前払費用	107	130
未収入金	497	311
その他	18	48
流動資産合計	21,204	21,043
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,926	4,118
減価償却累計額	△1,185	△1,297
建物及び構築物(純額)	2,741	2,820
機械装置及び運搬具	1,286	1,387
減価償却累計額	△284	△367
機械装置及び運搬具(純額)	1,001	1,020
工具、器具及び備品	2,245	2,318
減価償却累計額	△1,543	△1,606
工具、器具及び備品(純額)	701	712
土地	368	368
使用権資産	197	212
減価償却累計額	△36	△41
使用権資産(純額)	160	170
建設仮勘定	—	48
有形固定資産合計	4,973	5,141
無形固定資産	202	189
投資その他の資産		
投資有価証券	450	382
長期貸付金	192	—
繰延税金資産	87	74
その他	122	117
貸倒引当金	△14	△14
投資その他の資産合計	838	560
固定資産合計	6,014	5,892
資産合計	27,219	26,935

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	311	344
短期借入金	6,330	5,930
1年内償還予定の社債	520	20
1年内返済予定の長期借入金	1,038	1,252
未払金	389	317
未払費用	197	224
未払法人税等	310	264
役員賞与引当金	—	20
その他	211	102
流動負債合計	9,308	8,476
固定負債		
社債	40	30
長期借入金	4,366	4,136
繰延税金負債	121	107
退職給付に係る負債	1	3
資産除去債務	145	152
その他	52	42
固定負債合計	4,727	4,471
負債合計	14,035	12,948
純資産の部		
株主資本		
資本金	835	835
資本剰余金	677	677
利益剰余金	11,576	12,062
自己株式	△30	△66
株主資本合計	13,059	13,509
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	121	475
その他の包括利益累計額合計	121	475
非支配株主持分	2	3
純資産合計	13,183	13,987
負債純資産合計	27,219	26,935

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
売上高	6,290	5,460
売上原価	3,961	3,277
売上総利益	2,329	2,183
販売費及び一般管理費	1,521	1,542
営業利益	807	640
営業外収益		
受取利息	9	17
為替差益	500	465
その他	6	19
営業外収益合計	516	502
営業外費用		
支払利息	57	65
持分法による投資損失	—	94
その他	3	6
営業外費用合計	61	165
経常利益	1,262	977
税金等調整前中間純利益	1,262	977
法人税、住民税及び事業税	305	244
過年度法人税等	—	113
法人税等調整額	△33	△6
法人税等合計	272	351
中間純利益	990	625
非支配株主に帰属する中間純利益	0	0
親会社株主に帰属する中間純利益	990	624

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
中間純利益	990	625
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△558	353
その他の包括利益合計	△558	353
中間包括利益	432	978
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	431	978
非支配株主に係る中間包括利益	0	0

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,262	977
減価償却費	284	279
持分法による投資損益(△は益)	—	94
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	32	20
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1	1
株式報酬費用	12	10
受取利息及び受取配当金	△9	△17
支払利息	57	65
為替差損益(△は益)	△415	△473
売上債権の増減額(△は増加)	△229	△81
棚卸資産の増減額(△は増加)	346	4
仕入債務の増減額(△は減少)	34	24
その他	316	2
小計	1,694	909
利息及び配当金の受取額	8	16
利息の支払額	△63	△67
法人税等の支払額	△133	△395
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,506	462
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△24	△4
有形固定資産の取得による支出	△127	△123
無形固定資産の取得による支出	△17	△21
貸付金の回収による収入	—	210
その他	0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△169	60
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100	△400
長期借入れによる収入	—	750
長期借入金の返済による支出	△377	△766
社債の償還による支出	△10	△510
配当金の支払額	△85	△137
自己株式の取得による支出	—	△62
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△572	△1,126
現金及び現金同等物に係る換算差額	19	383
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	783	△218
現金及び現金同等物の期首残高	6,148	8,016
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,931	7,798

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大学 関連事業	合計	調整額 (注1)	中間連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
日本	1,474	966	2,441	—	2,441
アジア地域	2,789	—	2,789	—	2,789
米国	829	—	829	—	829
欧州	229	—	229	—	229
顧客との契約から生じ る収益	5,324	966	6,290	—	6,290
外部顧客への売上高	5,324	966	6,290	—	6,290
セグメント間の内部売 上高又は振替高	8	11	19	△19	—
計	5,332	978	6,310	△19	6,290
セグメント利益	754	16	770	36	807

(注) 1. セグメント利益の調整額36百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間（自 2025年9月1日 至 2026年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大学 関連事業	合計	調整額 (注1)	中間連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
日本	2,098	443	2,542	—	2,542
アジア地域	2,217	—	2,217	—	2,217
米国	493	—	493	—	493
欧州	207	—	207	—	207
顧客との契約から生じ る収益	5,016	443	5,460	—	5,460
外部顧客への売上高	5,016	443	5,460	—	5,460
セグメント間の内部売 上高又は振替高	29	19	48	△48	—
計	5,046	463	5,509	△48	5,460
セグメント利益	559	41	600	40	640

(注) 1. セグメント利益の調整額40百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. その他

(1) 受注実績

受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)			
	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
半導体・液晶関連事業	7,987	31.9	6,260	12.3
研究機関・大学関連事業	208	△42.1	729	99.1
合計	8,195	27.8	6,990	17.7

(注) 金額は、販売価格によっております。